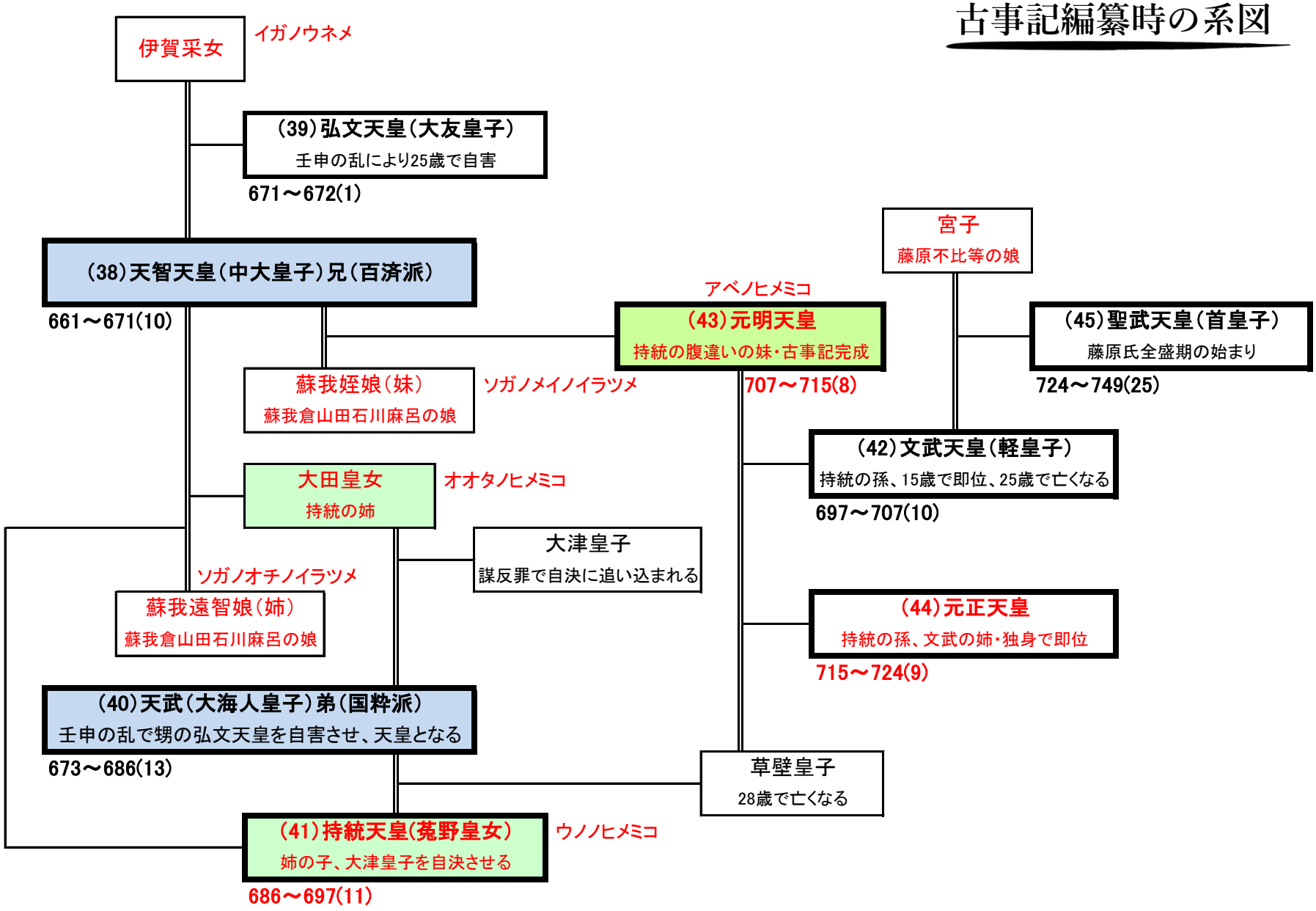
古事記編纂時の系図


伊賀采女
イガノウネメ
(39)弘文天皇(大友皇子)
壬申の乱により25歳で自害
671～672(1)
(38)天智天皇(中大皇子)兄(百済派)
661～671(10)
宮子
藤原不比等の娘
アベノヒメミコ
(43)元明天皇
持統の腹違いの妹・古事記完成
707～715(8)
(45)聖武天皇(首皇子)
藤原氏全盛期の始まり
724～749(25)
蘇我姪娘(妹)
蘇我倉山田石川麻呂の娘
ソガノメイノイラツメ
(42)文武天皇(軽皇子)
持統の孫、15歳で即位、25歳で亡くなる
697～707(10)
大田皇女
持統の姉
オオタノヒメミコ
大津皇子
謀反罪で自決に追い込まれる
ソガノオチノイラツメ
蘇我遠智娘(姉)
蘇我倉山田石川麻呂の娘
(44)元正天皇
持統の孫、文武の姉・独身で即位
715～724(9)
(40)天武(大海人皇子)弟(国粋派)
壬申の乱で甥の弘文天皇を自害させ、天皇となる
673～686(13)
草壁皇子
28歳で亡くなる
(41)持統天皇(菟野皇女)
姉の子、大津皇子を自決させる
ウノノヒメミコ
686～697(11)